

## 3DX

3D PRINTING EXPERIENCE

OSAKA

開催日時

2026. 11 / 1  10:00 > 16:30

会場

TKP大阪梅田カンファレンスセンター ホール10A

〒530-0017 大阪府大阪市北区角田町1-12 阪急ファイブアネックス 10F

定員

100名

受講料

5,500円(税込・昼食付)

内訳:受講料5,000円(税別)+消費税500円 10%対象

3DX

in OSAKA

特設サイト

3D PRINTING EXPERIENCE

セミナーの詳細やお申し込みは、特設サイトを  
ご覧ください。右の二次元コードから簡単に  
アクセスできます。



販売名:スプリントレイ プロ2 3Dプリンタ 一般的名称:歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット 届出番号:13B1X00005000267(一般) 製造販売元:株式会社ヨシダ 東京都台東区上野7-6-9  
販売名:スプリントレイ マイダス 3D プリンタ 一般的名称:歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット 届出番号:13B1X00005000270(一般) 製造販売元:株式会社ヨシダ 東京都台東区上野7-6-9

お申込み

ヨシダのホームページより  
お申込みください。

※入金確認をもって受付とさせていただきます。

<https://www.yoshida-dental.co.jp>

ヨシダ



スマホからは  
QRで簡単アクセス



ご提供いただいた個人情報につきましては、弊社事業に関する情報、製品に関する情報の提供等、弊社インターネットホームページに掲載した個人情報保護方針「利用目的」の範囲内で利用させていただきます。

セミナー内容に  
ついての  
お問い合わせ



大阪支店

TEL.06-6535-0151 平日 10:00-17:30

G-PLUS会員登録や  
セミナー受講方法の  
お問い合わせ

[g-plus@yoshida-dental.co.jp](mailto:g-plus@yoshida-dental.co.jp)

※メールでの受付・回答のみとさせていただきます。  
※お問合せは順次対応させていただきますが、状況により回答まで  
お時間をいただくことがございます。予めご了承ください。

## 歯科用3Dプリンターの現在と未来

3Dプリンターは食・住宅・医療など多分野で実用化が進み、歯科領域でも急速に普及しつつある。本発表では、SprintRay Pro2を自院に導入し、ミリング補綴と製作時間・費用・適合精度を比較検討した結果を報告するとともに、補綴・外科・矯正など歯科3Dプリントの幅広い臨床応用を概説する。

医療法人ブライ  
理事長

藤崎 晋也 先生

Dr. Shinya Fujisaki



## デジタル技工における3Dプリンターの臨床的特性と活用法

デジタル化が急速に進む昨今、歯科技工物を製作するうえで、CADソフト、切削加工機、3Dプリンターは欠かすことのできない重要なツールとなっている。とりわけ切削加工機と3Dプリンターは、それぞれ異なる特性を有しており、用途に応じた使い分けが求められる。本講演では、3Dプリンターの臨床的特性と効果的な活用法について解説したい。

有限会社ファイン  
代表取締役

上原 芳樹 先生

Dr. Yoshiki Uehara



## スプリントレイを如何に日常臨床に利用するか

SprintRayをはじめとする3Dプリンターの登場により、治療計画は大きく進化しました。実物大の上下顎模型を制作し、インプラントの方向・深さ・部位を正確に把握できるほか、歯周病による骨欠損も3Dプリンターで明確に示されます。CT画像では難しい骨の全体像を立体模型として視覚化でき、下歯槽神経も再現可能なため、手術中のリスクを事前に把握できます。さらに、上顎臼歯部の解剖学的構造も瞬時に理解できるほどプリンターは進化。簡単なインプラント埋入から高度なザイゴマインプラントやプテリゴイドインプラント、下歯槽神経移動術まで、複雑な治療への活用が進んでいます。本講演では、3Dプリンターを用いた症例や患者説明の実際を詳しく解説します。

京都府京都市  
五十嵐歯科医院  
院長

五十嵐 一 先生

Dr. Hajime Igarashi



## 3Dプリンティングの臨床応用と 口腔内スキャナーとの統合ワークフロー

口腔内スキャナーと歯科用3Dプリンター(SprintRay Pro2)を活用した即日補綴の臨床例を紹介。クラウン・暫間補綴・ナイトガード等のチェアサイド製作から、材料選定・接着操作・院内導入の課題まで、デジタルワークフローの実現性を考察する。

日本臨床歯科  
CAD/CAM学会  
会長

北道 敏行 先生

Dr. Toshiyuki Kitamichi

